

自然耕塾@新潟 募集要項

年間スケジュールは
後程 UP 致します

無農薬、無化学肥料のお米とお味噌（大豆、黒豆）づくりで健康の支柱を
自分で作る主食のお米、お味噌で60兆の細胞を支える
安全な食物でしか、家族の健康を支えることはできません

生きもののいっぱいの田んぼを創って5年目

故岩澤信夫氏の提唱する冬期湛水不耕起移植栽培のイネづくりを

新潟に普及させるのが目標です

【期 間】 2018年2月～11月（11月は修了式、収穫祭）

【申込手順】

- ①別紙の「自然耕塾@新潟の申込書」に必要事項を記入してください。
- ②記載した申込用紙を郵送もしくはFAXにて申し込んでください。
- ③申込書の内容が審査され、問題がなければ、入会金と講習費用の案内が送付されます。
- ④案内の指定口座へ入会金と講習費用の振込の手続きをお願いします。
- ⑤お振込みを確認させていただいた段階で、申込が完了となります。なお、全過程を受講する
目処が立たない方は、スポットでの参加をお勧めします。まずは、ご連絡をお願いします。

受講料	・塾 生	¥64,800/年	修了者に修了証
	・ 同伴受講	¥32,400/年	夫婦・親子修了者に修了証
	・ 同伴スポット	¥4,300/日	夫婦・親子
	・ スポット	¥7,500/日	
	・ 卒業生の受講	¥21,600/年	

【講 師】 日本不耕起栽培普及会 会長 園原久仁彦氏

【主 催】 J a p a n 不耕起組合 理事長 小池良一

新潟市中央区下所島 1-5-16 TEL：080-3332-1033 FAX：025-243-2882

【実施場所】 丸潟公民館 新潟県新潟市江南区丸潟新田



新潟市の不耕起田んぼ



たくさんのヤゴが羽化



講師：園原久仁彦

2018年「自然耕塾@新潟」申込書

自然耕塾@新潟のパンフレットの内容及び募集要項を確認の上、2018年「自然耕塾@新潟」を申し込みます。

署名: _____ (印)

氏名	ふりがな	男・女	電話	
			FAX	
	昭・平 年 月 日生(歳)		携帯番号	
住所	〒 _____ 都道府県 _____ 市区郡 _____ 区 町村			

受講者情報			
<input type="checkbox"/> 日本不耕起栽培普及会会員 <input type="checkbox"/> 塾生: _____ の同伴者 <input type="checkbox"/> 一般		健康状態は <input type="checkbox"/> 特に問題ない <input type="checkbox"/> 特筆点がある _____ _____	
<input type="checkbox"/> 傷害保険に加入済	保険会社名	傷害保険名	保険満了日 年 月 日
<input type="checkbox"/> 傷害保険に加入予定(傷害保険名: _____)		加入予定日: 年 月 日付)	
自然耕塾の受講形態	<input type="checkbox"/> 塾生(年間受講) <input type="checkbox"/> スポット受講(月/日:① / /、② / /、③ / ④ / /、⑤ / /)		
集合場所までの交通手段 <input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> その他(_____)			
緊急時連絡先	ふりがな	関係	電話番号
お知らせの方法	<input type="checkbox"/> :印刷物(FAXや郵送)で希望 <input type="checkbox"/> :PCメールで希望		
メールアドレス			
職業	職種		
加入団体や普段参加している活動: _____ _____			
イネつくりの具体的な計画 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 将来の夢	田んぼの面積 約 反(10a)	冬期湛水可能な田んぼ 約 反(10a)	耕さない田んぼの計画 約 反(10a)
その他:			

注 (1) 必要事項に記載漏れがあると受付が遅れます。再度、内容をご確認の上お申し込みください。
 記 (2) 定員に達した場合や受講に適さないと判断された場合は、お申し込みをお受けできないことがあります。

事務局使用欄	受付	年 月 日	メモ
--------	----	-------	----